

6月1日は「人権擁護委員」の日 「人権擁護委員制度・創設70周年」

人権擁護委員は、女性・子ども・高齢者などをめぐる人権問題や近隣とのトラブルなど、身近なことなどで困っていることの相談に応じています。また、講演会や座談会などを通じて、人権の大切さについて理解を深めてもらうための活動にも努めています。

◎町の人権擁護委員

澤井美津枝 氏

(小丹波)

原島 貞夫 氏

(丹三郎)

※問い合わせは、住民課

☎ 83-2182

相談は無料で、難しい手続きはありません。相談内容についての秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

スポーツ推進委員

スポーツ推進委員の任期満了に伴い、つぎの方々に委嘱しました。

なお、任期は平成30年4月1日から2年間です。

敬称略

会長 森川 右起(再)
副会長 山本 操(再)

委嘱

委員

大澤 新次(再)	榎戸 雄一(再)	池田 慎(再)	大野まどか(再)	小峰 将史(再)	原島 里香(新)	田中 正人(新)
----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------

カット

みんなで助け合う「地域づくりフォーラム」開催

町では、子どもから高齢者まで町民みんなが参加して「お互いに気づき合い、みんなで助け合う地域を自分たちの手でつくっていきましょう！」という新しい取り組みが始まろうとしています。

この取り組みは全国でもどんどん活動の輪が広がっています。「奥多摩町でいきいきと生活できてよかったなあ」と思える地域づくりを一緒に考えてみませんか？

ぜひ、話を聞きに来てください。どなたでもご参加いただけます。

【日時】 6月17日(日) 午後1時30分～3時30分 (開場・午後1時)

【会場】 福祉会館 集会室 (駐車場・氷川小学校校庭)

【内容】 ①講演「子どもから高齢者までみんなで創る助け合いのある地域」

講師／(公財)さわやか福祉財団 新地域支援事業担当リーダー 森 孝則 氏

講師略歴／慶応義塾大学経済学部卒・新聞記者・市役所勤務を経て現財団に転職。

ご自身の経験から多くの自治体で助け合い活動の支援を行っている。

②助け合い体験ゲーム 「あなたは『助け上手』？それとも『助けられ上手』？」

*体験ゲームはお子さんも参加可

【申込方法】

電話(保健福祉センター☎83-2777)、またはつぎの各窓口へ直接お申込みください。

窓口…福祉会館(社会福祉協議会)、保健福祉センター、役場住民課、子ども家庭支援センター

【留意事項】

*当日参加可能ですが、準備の都合上なるべく事前にお申し込みください。

*託児・車イスのご利用などの場合は、事前にご連絡ください。

※問い合わせは、保健福祉センター ☎83-2777

または、地域包括支援センター(保健福祉センター内) ☎83-8555